

2013年8月20日
日立マクセル株式会社

テレビの音は、もっとよくなる！テレビを「載せる」スピーカー
サブウーファー一体型で見た目すっきり、お手入れラクラク
テレビ用サラウンドスピーカー「SoundBoard(サウンドボード)」(MXSP-SB3000)新発売



テレビ用サラウンドスピーカー「SoundBoard(サウンドボード)」(MXSP-SB3000)

日立マクセル株式会社(取締役社長:千歳 喜弘、以下マクセル)は、テレビの音の臨場感と迫力を高めるサラウンドスピーカー「SoundBoard(サウンドボード)」(MXSP-SB3000)を8月25日より発売します。

- ◎テレビを載せるスピーカー。見た目スッキリ。ケーブルをつなぐのもラクラク！
- ◎サブウーファーを底面に2基内蔵。面倒な配線が不要、省スペースを実現！
- ◎臨場感あふれる音場を再生するSRSサラウンド機能搭載！
- ◎忠実に音声信号を伝えるフルデジタルアンプ搭載！
- ◎実用最大出力130W。余裕と迫力あるサウンドを実現！
- ◎Bluetooth®対応。ワイヤレスでスピーカーにつなぐことが可能！
- ◎本体前面にUSB電源出力端子付き。USBケーブルでスマートフォンの充電も可能！

薄型テレビの普及に伴い、ハイビジョンの高画質な映像をより高音質なサウンドで楽しむニーズが広がっています。またより大きな画面の薄型テレビへのニーズも増加しています。マクセルは、テレビを載せて使う新しいコンセプトのサラウンドスピーカー「SoundBoard(サウンドボード)」(MXSP-SB2000)を2012年6月より発売してきましたが、大画面テレビへの需要に対応するため、このたび新たに60型薄型テレビ*1まで設置できる「MXSP-SB3000」をラインアップに追加します。

「SoundBoard(サウンドボード)」はサブウーファーを内蔵した一体型ボディで、見た目がスッキリして配線も目立たないほか、手入れも簡単に行うことができます。音質面では、立体音響技術SRS 3D/SRS TruBass/SRS Focusの採用により、臨場感あふれる音場を再生できるほか、フルデジタルアンプを搭載しており、音のゆがみや劣化を抑え、より原音に近い音を再現します。

新たに「MXSP-SB3000」では、実用最大出力を130Wと約1.9倍*2に強化したほか、4モードイコライザを搭載しており、迫力あるゆとりのサウンドを好みの音質で楽しむことができます。また、Bluetooth®および圧縮コーデックaptX®に対応したことにより、スマートフォンなどの音楽をワイヤレス、高音質で楽しむことができます。さらに本体正面にはUSB電源出力端子を搭載しており、スマートフォンの充電も可能となりました。

今後ともマクセルは、音のこだわりをもつメーカーとして、ヘッドホンやスピーカー製品をはじめとするオーディオ機器の開発を通じ、手軽に高音質を楽しむことができる環境を提案していきます。

- *1 設置可能なテレビは、画面サイズが60型以下、テレビ脚サイズが幅640×奥行380mm以下、質量が60kg以下です。
- *2 従来品「MXSP-SB2000」に対して、マクセル調べ。
- ※ HDMI、HDMIロゴおよびHigh-Definition Multimedia Interfaceは、HDMI Licensing LLCの登録商標または商標です。
- ※ Bluetooth®およびBluetooth®ロゴはBluetooth SIG, Inc.の商標です。
- ※ SRSおよびSRSロゴはDTS社の商標です。
- ※ aptX®およびaptX®ロゴはCSR社の登録商標です。
- ※ その他記載されている名称、ロゴ、サービスマークは、マクセルまたは他社の登録商標または商標です。

■製品情報

タイプ	型番	カラー	発売日	価格
テレビ用 サラウンドスピーカー	MXSP-SB3000	ブラック	8月25日	オープン

■主な特長

1. テレビを載せるスピーカー。見た目スッキリ。

ケーブルをつなぐのもラクラク

ARC*3 対応のテレビであれば、付属の HDMI ケーブル 1 本でつなぐことができます。

また 60 型までの大画面薄型テレビ*1 を載せることができます。



2. サブウーファーを底面に 2 基内蔵。面倒な配線が不要、

省スペースを実現

低音再生に欠かせないサブウーファーを本体底面に内蔵しました。サブウーファー用の配線や置き場所の心配がなく、テレビを載せて、つなぐだけで、迫力の音場を実現します。



3. SRS サラウンド機能搭載

立体音響技術の SRS を搭載。テレビ音声の立体感が増し、臨場感を高めます。また、よりシャープな輪郭の音を提供します。

SRS 3D

録音時や伝送路で失われた空間情報を補い、臨場感あるサラウンド音場を再生します。



SRS TruBass

原音に含まれる低音の高調波成分を再生した音を、脳がオリジナルの低音と認識します。



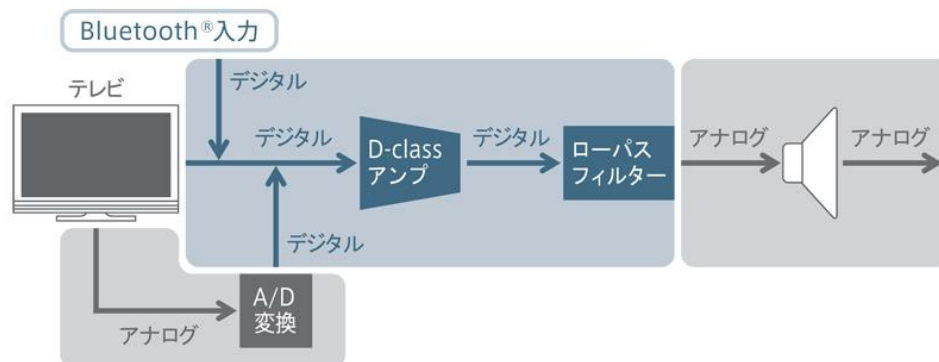
SRS Focus

仮想音源位置を上方向に移動させることで、よりシャープな輪郭の音を提供します。



4. 忠実に音声信号を伝えるフルデジタルアンプ搭載

音声信号をデジタル処理するフルデジタルアンプを採用。音のゆがみや劣化を抑え、原音を忠実に再現します。



5. 実用最大出力 130W。余裕と迫力あるサウンドを実現

出力 30W のフロントスピーカー 2 個と 70W のサブウーファーで合計 130W の実用最大出力を実現。ゆとりのサウンドが広がります。

6. Bluetooth®対応。ワイヤレスでスピーカーにつなげるのが可能

スマートフォンやパソコンと接続できる、便利なワイヤレス通信 Bluetooth® に対応。高音質な圧縮コーデック aptX®にも対応しており、迫力ある音楽再生をワイヤレスで楽しめます。

7. スピーカー本体に USB 電源出力端子付き。USB ケーブルでスマートフォンの充電も可能

本体前面に USB 電源出力端子を搭載。スマートフォンなどの対応機器を充電することができます。

*1 設置可能なテレビは、画面サイズが 60 型以下、テレビ脚サイズが幅 640 × 奥行 380mm 以下、質量が 60kg 以下です。

*3 ARC(オーディオリターンチャンネル)は、従来一方通行の HDMI 接続を音声信号のみ双方向で通信できる機能です。

※ HDMI、HDMI ロゴおよび High-Definition Multimedia Interface は、HDMI Licensing LLC の登録商標または商標です。

※ Bluetooth®および Bluetooth®ロゴは Bluetooth SIG, Inc.の商標です。

※ SRS および SRS ロゴは DTS 社の商標です。

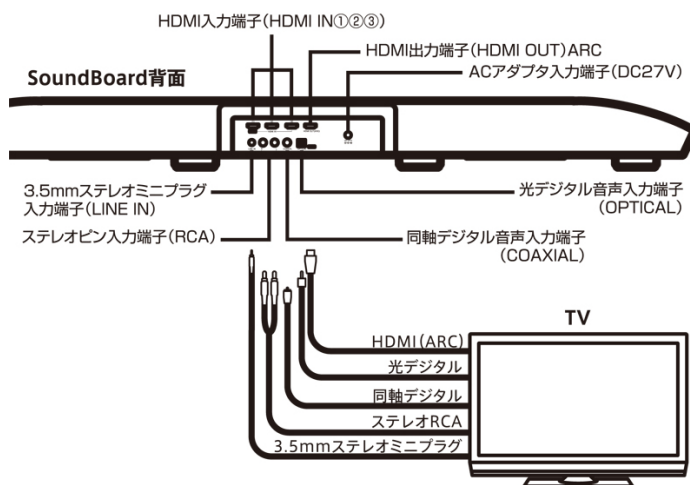
※ aptX®および aptX®ロゴは CSR 社の登録商標です。

※ その他記載されている名称、ロゴ、サービスマークは、マクセルまたは他社の登録商標または商標です。

■各サイズの薄型テレビを設置したときのスケールイメージ



■背面端子とTVとの接続



■主な仕様

型番	MXSP-SB3000
実用最大出力	130W (フロント 30W × 2 + サブウーファー 70W)
スピーカーユニット	直径 40mm × 4 (フロント) + 70mm × 2 (サブウーファー)
再生周波数特性	40Hz ~ 20kHz
入出力端子 (デジタル)	HDMI 入力 × 3、HDMI 出力 (ARC ^{*3}) × 1、 光デジタル音声入力 × 1、同軸デジタル音声入力 × 1
入力端子 (アナログ)	ステレオ RCA ピンジャック、3.5mm ステレオミニジャック
Bluetooth	Ver.4.0 プロファイル: A2DP/AVRCP、コーデック: SBC/aptX [®] 、コンテンツ保護: SCMS-T、通信距離: 約 10m
USB 電源出力端子	DC5V/1A (1 個)
電源	DC27V/2.4A
本体サイズ (突起部除く)	幅 930mm × 奥行 390mm × 高さ 78mm
本体質量 (本体のみ)	8.4kg
付属品	リモコン (電池 CR2025 × 1 個付)、AC アダプタ (電源ケーブル付)、 ステレオ RCA ピンケーブル、3.5mm ステレオミニケーブル、すべり止めシート

*3 ARC (オーディオリターンチャンネル) は、従来一方通行の HDMI 接続を音声信号のみ双方向で通信できる機能です。

※ 製品仕様および外観は予告なく変更される場合があります。

※ HDMI、HDMI ロゴおよび High-Definition Multimedia Interface は、HDMI Licensing LLC の登録商標または商標です。

※ Bluetooth[®]および Bluetooth[®]ロゴは Bluetooth SIG, Inc.の商標です。

※ SRS および SRS ロゴは DTS 社の商標です。

※ aptX[®]および aptX[®]ロゴは CSR 社の登録商標です。

※ その他記載されている名称、ロゴ、サービスマークは、マクセルまたは他社の登録商標または商標です。